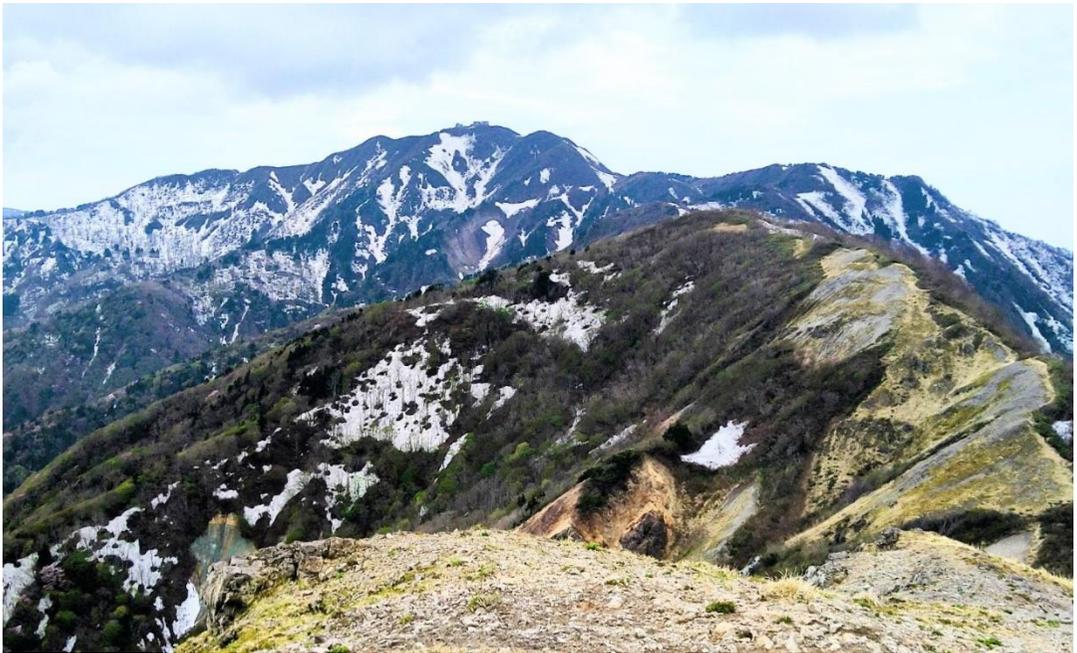


ぶな

2025年6月号
NO.555



滋賀県勤労者山岳連盟

比良雪稜会

〈巻頭言〉

T中 T彦

数か月前、大津京のマンションで高齢者が殺害されるという事件が起こった。仰木の里で起こった保護司殺害事件の時もそうだったが、こういう事件が身近に起こると、なぜか自分自身が過去に遭遇した事件を思い出してしまう。

ずいぶん昔の話だが、未だにはっきりと覚えている。当時学生だった私はガソリンスタンドでアルバイトをしていた。朝の多忙な時間帯が過ぎスタンド内の事務所で休憩していたところ、やくざ風の男が一人、突然事務所に乱入してきて、近くにいたスタンドの店員に襲いかかり、「店長を出せ！」などとわめき散らした。突然のことであったが、目の前の乱闘を何とか止めねばと思い、間に割って入ろうとした時、やくざ風の男がズボンの腰の辺りから拳銃を取り出し発砲する構えを見せた。私は突然目の前に拳銃を出されたことで、恐怖で足がすくみ全く動くことができず、ただ呆然とその場に突っ立っている以外に何もできなくなってしまった。

その状況を事務所の外から見ていた別の店員が「T中、何してんね。逃げろ！」と大声で叫んでいるのが耳に入り、ハッと我に返って、目の前でやくざと格闘している同僚には目もくれず、必死でその場から逃げた。一步踏み出すと不思議と足が動いた。事務所の中には4～5名の従業員がいたが、結局一番先に逃げ出せたのは私であった。

その後、やくざ風の男は、ガソリンスタンドにあった車を奪って逃走した。尚、襲われた同僚は病院に向かったが、幸いにもたいした怪我にはならず済んだ。

それから、刑事や新聞記者が入れ替わり立ち替わりやって来て、ガソリンスタンドの店員それぞれに犯行時の状況を聞いてきた。私は「犯人はがっしりした体格だった」と言っているのに、隣では「痩せていた」と言っていたし、私が「茶色っぽいジャケットを着ていた」と言っているのに、後ろでは「上着は着ていなかったように思う」などと言っていた。私も含め、とっさの時の人間の記憶力というのは当てにはならないものだと思った。

翌日、犯人は逮捕された。やくざ風の男はやっぱり本物のやくざで、麻薬中毒の幻覚症状が出ていたらしい。もう一つ、拳銃はモデルガンだったとのこと。

私は怪我をした同僚からは「薄情な奴」と言われ、他の従業員たちからは「お前みたい(真っ先に逃げる)奴は、何が起こっても死なへん」とか言われたが、そんなことよりも私が身を持って学んだことは、『突然恐ろしい事態に陥った時、なにも心の準備ができていない人間は、ただ呆然とその場に立ち尽くす以外に何ひとつできない』ということがわかったことだ。

一寸先は闇、これからも何が起きるかわからない。テレビ番組ではないが「人間、ボウッと生きてんじゃねえ」と思う。あれ以来ずっと、頭の中の『警戒』という回路には常に電流を流しておかなければならないと思っている。

＝ 表紙の写真 ＝
「金北山（佐渡最高峰）からの縦走路」

撮影 H 浦 A 子

〈目 次〉

【巻頭言】	1
【目 次】	3
【例会山行案内】	
・ 鷲峰山〈6月15日〉	4
・ 喜撰山・天ヶ瀬ダム〈6月22日〉	5
・ 賤ヶ岳〈6月29日〉	6
・ 旗山649m・小平山717m〈7月6日〉	7
【例会山行報告】	
・ 堂満岳～武奈ヶ岳～釈迦岳	8
・ 敦賀の山 西方ヶ岳、さざえヶ岳	10
・ JR 福知山線廃線跡・大峰山(552m)	13
【個人山行報告】	
・ 金北山（新潟県佐渡ヶ島）	15
【県連関係】	
・ 2025年度国民平和大行進	17
・ 全国自然保護研修会神奈川県丹沢	18
【運営委員会報告】	
・ 第3回運営委員会報告書	20
【6月予定表・編集後記】	23

〈例会山行案内〉

じゅぶせん
鷲峰山 (じゅうぶさん) 682m

京都の南山城にあって、大和の大峰山に対して北大峰と称され、江戸時代には修験者の行場としてにぎわっていたと云われています。宇治田原から登り茶宋明神社や天測点と一等三角点のある釈迦岳を往復して鷲峰山へ。金胎寺からの行場はかなり難易度が高いようなのでやめておきます。下りは茶畑が広がる和束へ。原山バス停から加茂へ出て帰路につきます。

日時 2025年6月15日(日)

集合 JR 京都駅 10 番線 奈良線乗り場 6 時 45 分→7 時 00 分発に乗車

(湖西線は 2 番電車で京都 6:38 着 琵琶湖線は京都 6:40 着)

JR 京都 7:00~宇治 7:23 京都京阪バス 7:34~工業団地口 8:03 下車

¥240

¥520

行程：工業団地口 8:10~茶宋明神社 8:50~湯屋谷分岐 10:30~釈迦岳 10:45~
11:20 (昼食) ~湯屋谷分岐 11:30~鷲峰山 11:50~金胎寺 12:05~
~P281 分岐 13:30~原山バス停 13:50

原山 14:08~14:33 加茂 14:43~14:49 木津 15:15~15:51 京都湖西線 15:57

15:08~15:33

15:41~15:48

16:15~16:51

16:57

¥620

¥770

(バス待ちが長ければ和束山の家あたりまで歩くこともあります)

レベル：体力★★☆☆☆ 技術★★☆☆☆

距離 約 10 km 約 5.5 時間

装備： 通常の日帰り用装備一式

昼食・飲み物・雨具・地図・磁石・非常食・ヘッドランプなど

担当(申込)：N 尾

申込締切：6月9日(月)

雨天中止：ただし小雨の予報(雨量 0mm 程度)なら決行する場合があります。

中止する時は前日 14 日(土)13 時までにメール連絡します。

《例会案内》

喜撰山 415.9m・天ヶ瀬ダム

宇治駅から宇治川に沿って歩き、紅葉が美しいと言われる興聖寺から登山道に入ります。ここを登りつめると朝日山観音です。ここから尾根沿いに歩き、一旦舗装路に出ます。神姫神社から再び山に入ります。少しの急登を登れば、ピークへのアップダウンが続きます。ここでの最高峰は 290m です。ここを下りれば喜撰山ダムに出ます。ダム横から喜撰山に登ります。ここを降りるとほとんど林道歩きとなり、天ヶ瀬ダムに着きます。このダムからは川沿いにJR宇治までひたすら歩きます。

日時 2025年6月22日(日)

集合 JR 宇治 9時

行程 宇治駅～興聖寺～朝日山観音～神女神社～喜撰山ダム～喜撰山～槇尾山展望台～馬の背展望台～天ヶ瀬ダム～JR 宇治(16時頃)

距離 16km 時間 6 時間半(含休憩)

レベル ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆

装備 昼食・飲料水・雨具・行動食・地図・磁石・ヘッドランプ・その他日帰り装備

担当・申込 I 井

締切日 6 月 16 日(月)

雨天等で中止する場合は、前日 21 日の12 時までにメールにて連絡します。

〈例会山行案内〉

賤ヶ岳

余呉湖畔のあじさい園では約1万株のあじさいが咲き誇っています。あじさいを満喫した後に山道へ入り、賤ヶ岳山頂を目指します。
竹生島の浮かぶ奥琵琶湖と余呉湖の絶景を楽しんだ後、風情漂う木ノ本宿に下山します。木ノ本駅解散です。

あじさいの時期に合わせて実施日を一週間早めました。

実施日 6月29日(日)

集合 余呉駅 9時10分

コース 余呉駅集合 9:10～余呉湖ビジターセンター9:30～余呉湖あじさい園 10:00～七本槍の池 10:30～飯浦越切通し～賤ヶ岳 12:00(昼食)12:30～伊香具神社 13:30～北国街道木ノ本宿 14:30～木ノ本駅 15:00(解散)

(参考) 堅田駅 7:23→近江今津 8:10→近江塩津 9:02→余呉 9:06 着

帰り 木ノ本 15:25→近江塩津→堅田 16:37

木ノ本 15:14→山科→堅田 17:06

木ノ本 16:25→近江塩津→堅田 17:38

難易度 体力★★☆☆☆

技術★★☆☆☆

装備：弁当・雨具・行動食・ヘッドライト・その他日帰り装備

申込先 H島

締切日 6月23日(月)

雨天順延とします(6月28日午前中に連絡します)

《例会案内》

旗山 649m・小平山 717m

柘植駅から少し舗装路を歩き、大日堂(小さな祠)を通り過ぎると熊鷹神社です。この神社の裏から登山道となり、旗山まで少し急登があったりしますが、一時間ほどかけて旗山到着です。旗山からは小平山まではゆるやかです。50分ほどで小平山です。少し戻って、来た道との分岐を通り過ぎると北内山です。これよりゾロ峠(表示板にはぞろぞろ峠とあり)に向かいます。このゾロ峠を下ってくると奥余野登山口で、ここは油日岳の登山口でもあります。山道を離れ1時間足らず歩くと柘植駅です。

日時 2025年7月6日(日)

集合 JR 柘植 9時50分

行程 柘植駅～熊鷹神社～旗山～小平山～北内山～ゾロ峠～奥余野登山口～柘植駅
(16時頃)

距離 11km 時間 6時間(含休憩)

レベル ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆

装備 昼食・飲料水・雨具・行動食・地図・磁石・ヘッドランプ・その他日帰り装備

担当・申込 I井

締切日 6月30日(月)

雨天等で中止する場合は、前日5日の12時までにメールにて連絡します。

<例会報告>

堂満岳～武奈ヶ岳～釈迦岳

日 時：2025年4月20日(日) 曇りのち時々晴れ

参加者：CL N尾 (写真)・SL H島・T中利 (救急)・H浦・S水 (記録)

行 程：和邇川河川敷駐車場 5:20＝イン谷口 5:45～ノタノホリ 6:20～堂満岳 8:10-8:30～金糞峠 9:00～コヤマノ岳 10:10 - 10:30～武奈ヶ岳 10:50 - 11:30 (昼食)～八雲ヶ原 12:30～カラ岳 13:10 - 13:20～釈迦岳 13:30 - 13:50～イン谷口 15:50＝河川敷駐車場解散 16:20

予報では雨？またはや山行中止？と思っていたが天気が回復し比良の主峰【武奈ヶ岳】を周回する10時間行動の始まり。まずは堂満岳へ。曇り空で風もあったが、それでも汗だくになりながら最後、岩がゴロゴロの急登を必死で登る。S水は初登頂。出だしてからハード！おいしいきんつばを頂いてパワーをつけて金糞峠まで下る。まだ9時。コヤマノ岳まではダラダラとした登り。しゃべる元気もなくみんな無口で歩くのでT彦さんご希望の情報収集は少な目。コヤマノ岳で苦労して集合写真を撮り、武奈ヶ岳を目指す。荒れた道を登って到着。朝が早かったのもうお腹がペコペコ。ここでやっと5時間。遠く彼方に電波塔があるのがカラ岳、その後ろに雲に隠れているのが釈迦岳…と教えていただく。「あそこまで行くのか…」いよいよ後半戦の始まり。まずはズルズル滑る道に戻ってコヤマノ岳分岐、そこから八雲ヶ原に降りる。いつもの石のテーブルで小休止し北比良峠目指して出発。カラ岳が近くに迫ってくるが「どこから登るのかな？」と思っていたら、ひっそりと道標が。途中2か所、道が崩落していて今後もっと崩れていきそうな感じなので気をつけて歩く。やっと武奈ヶ岳の山頂から遠く向かいに見えた電波塔に到着。「釈迦岳まではもうちょっと！」とリーダーの言葉に励まされながら無事、釈迦岳に到着。あとはイン谷口までひたすら下るのみ。ここで8時間経過。旧スキー場のロープウェイ後の道を下山。どんどん降りてるのに、まだまだ下り…ロープウェイ駅跡地で休憩。景色がよく人知れず咲くきれいな桜が満開だった。最後の馬力を振り絞ってひたすら下る。水の音がだんだん大きくなり何度か徒渉し、やっとアスファルトの道に出る。わ～い！やっと下山出来た。ヤママップの記録では行動時間10時間5分。36000歩あまり。よく頑張りました。私はまだまだ知らない山やルートがたくさんあり、もっといろんなところを歩いてみたいと思った。少しは夏山合宿の練習になったかな？しんどかったけど楽しい山行をありがとうございました。

(S水：記)

5:40 イン谷駐車場スタート。堂満岳は急登でしんどいのはわかってたけど、こんなに辛かったっけ。ぜいぜい言いながら登頂。貰ったきんつば食べて少し回復。ひと山でこのバテ加減、頭をよぎるのは金糞峠から降りて家から迎えに来てもらおうかな？電話通じるかな？でも辛い登りが終わると現金なものでイヤイヤもうちょっと頑張ろう。なんだかんだで10時間しっかり歩き通せました。家に帰って調べたら堂満岳に登ったのは5年ぶり、ノタノホリから同じ1時間半で登頂してるのにあの辛さは何？知らなければ達成感いっぱいだったのに(๑)

(H浦)



苦勞してカメラを
固定しやっと撮れた
渾身の1枚
(コヤマノ岳)

最後のピーク
釈迦岳



<例会山行報告>

春の公開野点山行

行先 敦賀の山 西方ヶ岳、さざえヶ岳
日程 2025年4月29日(火・祝) 日帰り
天気 くもり時々晴

参加者 1班: CL N村高 SL K林 I村 H浦敦 H浦勝(家族) S田 一般7名
2班: CL H部史 SL A本 H部美 F野 Y口弥 S竹(記録) 一般7名
3班: CL H島 SL T中利 N野 S水 N井 N村友 他会1 一般5名
4班: CL N尾 SL K藤 F川 H池 T中啓 K藤 他会1 一般5名
会員23名 会員家族1名 他会2名 一般24名 合計50名

コース 堅田駅7:05に出発=(貸切バス)=小野駅・和邇駅=(葛川経由)=道の
駅若狭美浜はまびより9:05 トイレ休憩=常宮神社9:50着・登山口10:03出発~
奥の院展望所10:27~おうむ岩11:54~西方ヶ岳12:54(昼食・野点)出発13:
56~さざえヶ岳14:42~さざえヶ岳登山口16:55~浦底下山17:34=(貸切バ
ス)=道の駅若狭美浜はまびより=(葛川経由)=和邇駅19:55=小野駅20:10=
堅田駅

天気は、朝から黒い雲が広がり、バス移動中に雨に降られましたが、常宮神社に着く頃には雨も上がり、一安心。バスを降り、神社の駐車場で、準備運動後、50人が4班に分かれ、近くの西方ヶ岳登山口から、班ごとに登り始めました。暫く歩くと、広葉樹の森が広がり、所々、紫の藤の花、赤い山つばきの花、ピンクのミツバツツジ花、白いタムシバ(コブシ?)の花、コシアブラの新芽など、また、足元には、イワウチワやイカリソウなど、その他 名も知らぬ草花が、我々一行を迎えてくれました。



緑のトンネルを行く



恒例の野点

奥の院展望所からは、波の穏やかな敦賀湾が眼下に広がっていました。天気は、相変わらずの曇り空でしたが、時々思い出したように、太陽の光がこぼれてきて、冷たい風に曝され冷えた身体を、温めてくれました。西方ヶ岳は、標高764mですが、海岸脇からの登りなので、想像以上に、登りはキツかったです。でも、登山道は、丁度ブナの新緑が大変綺麗で、我々の目を楽しませてくれました。途中、銀命水、オウム岩

を越えて、午後 1 時頃、やっと西方ヶ岳頂上に到着しました。

山頂には、かもしか荘という避難小屋があり、その前に広がる広場は、流石に 50 人集合すると、少し、窮屈な感じになりました。それでも、各自、思い思いに昼食をとった後、女性会員がメインとなり、いよいよ野点の準備が始まりました。皆さん手慣れた様子で、テキパキとお湯を沸かし、抹茶茶碗に抹茶を入れ、お茶菓子を用意し、順番に、皆さんに抹茶を振る舞っていました。私も頂きましたが、山の上で飲む抹茶の味は、また格別で、大変美味しく頂きました。ありがとうございます御座いました。



西方ヶ岳山頂にて全員集合

野点が終わりと、午後 2 時頃から、下山開始。避難小屋の裏から下り始め、さざえヶ岳までは、なだらかな尾根が続く。所々で、右手には敦賀湾、左手には、若狭湾を望みながら、カモシカ台分岐を通り過ぎ、さざえヶ岳頂上に、午後 2 時 40 分頃到着。頂上は、見晴らしが良くなかったですが、少し下ったところでは、眼下に水島が綺麗に見えた（そうです）。

登り始めから、約 5 時間経過し、さざえヶ岳からの急な下りでは、疲労がたまった身体には結構キツかったですが、それでも何とか遅れずに付いていくと、長命水という水場に出ました。そこからは、溪流に沿ってどんどん高度を下げ、午後 5 時位までには、さざえヶ岳登山口まで下りる事が出来ました。そこで、暫く全員が揃うまで時間待ちをしてから、更に下り、午後 5 時半過ぎに、貸切バスに乗車する事が出来ました。4 班の方で、下りで少し足を痛めた方も居られた様でしたが、何はともあれ、全員無事に下山できて良かったです。

50 人という大人数での公開野点登山になりましたが、他に殆ど登山客は無く、また、天気も曇りでしたが、少し肌寒い以外は、特に問題なく、新緑の森や可憐な草花なども楽しめて、大変気持ちの良い登山になりました。この登山の計画・実行して頂いた西村会長始め、雪稜会関係者の皆様に感謝申し上げます。

(ヤママップ記録)

行動時間：7 時間 34 分 (休憩時間：2 時間 15 分)

歩行距離：8.6km

獲得標高：880m

下り : 868m

記：S 竹 写真：N 野

〈例会山行報告〉

JR 福知山線廃線跡・大峰山(552m)

日時 2025年5月4日(日)晴れ

参加者 (CL)I井 (SL)K藤(救護) T中利 Y崎(記録)

行程 JR 宝塚線武田尾駅 8時55分出発～親水広場 9時20分着 大峰山に向かって 9時25分出発～9時45分東屋休憩～林間広場 10時12分～途中休憩 10時45分～大峰山山頂到着 11時10分(昼食)下山出発 11時55分～12時35分林間広場～13時10分親水広場～13時15分廃線跡に向かって出発～トンネル、鉄橋～休憩 13時55分～トンネル～15時8分 JR 生瀬駅到着(帰路)

連休中日、快晴、武田尾駅に降りると武庫川沿いの山が迎えてくれました。新緑と所処に藤の花満開です。参加者4人でのんびり景色を眺めながら歩きはじめました。2つのトンネルを抜け、親水広場に到着しました。休憩しながら登頂への準備をして、いよいよ登りはじめました。

山腹は「桜の園」で整備されており、数多くの桜が植樹されています。途中東屋で水分補給して、10時12分林間広場に到着しました。急登が数ヶ所ありましたが爽やかな風と鳥のさえずりを聴きながら登り、11時10分に大峰山山頂に到着しました。昼食を取り、11時55分下山開始。

途中K藤さんが、『ギンリョウソウ』を見つけました! 「登り道では気がつかなかったね!」。珍しい花らしく、見渡すと当たり一面ギンリョウソウの群生地だったので。この時期にしか咲かず、ギンリョウソウが好む土壌の群生地に、奇蹟的に出逢えてラッキーでした。

12時35分林間広場で水分補給して出発。モチツツジのトンネルをくぐり抜け、親水広場に到着しました。

ここから、お待ちかねの福知山廃線敷跡ウォークの始まりです。武庫川溪谷沿い 4.7キロの廃線敷です。トンネルは6つあり、最長400mから最短150mの真っ暗なトンネルが続きます。デコボコした石や、古いまくら木で歩きにくかったですが、真っ暗闇のトンネルを抜けると、新緑の木々や迫力ある橋梁が次ぎから次ぎへと続いてあり、跡地にはかつて昔はSLが警笛と車輪の走る音を響かせて、蒸気の白煙を吐きながら疾走し、また乗客は車窓から見える武庫川溪谷の大きな岩を眺めていたのだろう

と想像しながら、歩きました。遠くの大きな岩でロッククライミングの練習をしている人がいたり、時代の流れを体感できたウォークでした。15時10分に JR 生瀬駅に到着して、23 分発の大阪行きに乗車、尼崎で琵琶線に乗り換えて帰路に着きました。爽やかな[みどりの日]の例会で、自然を満喫して深呼吸できた1日でした。
(Y 崎)

〔一口感想〕

最近、誕生日の日は森の中で過ごしたいと決めています。今年は、行ってみたかった福知山廃線跡の例会企画で、お天気もよく森林浴ができました。ギンリョウソウも初めて見る事ができ、ラッキー！良い思い出になりました。

来年は何処に行こうかな？！？

Y 崎

武庫川上流域の溪谷美を堪能することができました。また、廃線跡から少し外れて登った大峰山では、普段あまり目にすることのない『ギンリョウソウ』が群生していたのには驚きました。

T 中



〈個人山行報告〉 金北山（新潟県佐渡ヶ島）

〔日 時〕 2025年5月3日(土) 晴れ

〔参加者〕 (CL) H島 (SL) H浦、K林

(株)パステルツアー登山に参加

〔行 程〕 1日目 アオネバ登山口 12:20～ドンデン高原尻立山 15:35 (記録省略)

2日目 白雲台 8:12～金北山 9:50～真砂の峰 13:15～マトネ 14:30～
ドンデン山荘 16:00

〔記録〕 佐渡の上部は大佐渡、下部は小佐渡と称されている。大佐渡の中心部に佐渡ヶ島最高峰金北山（1172m）が鎮座し稜線をドンデン高原まで延ばしている。金北山縦走路である。残雪期の金北山縦走路踏破が本日の目標であるが、今春は雪解けが例年より1週間遅くて雪渓があちこちに残っており、その分難易度が増している。

扉を抜けて自衛隊管理路に入る。自衛隊管理路の車道を速足で通過した。左手妙見山の山頂には自衛隊のレーダーサイトがあり北の守りを担っている。右手側、金北山山頂には旧レーダー施設が廃墟のように残っている。施設の横手の道は、敷地からの雪で斜めの雪道になっており、本日一回目のアイゼン装着である。谷に滑り落ちないようにアイゼンを利かして進む。

金北山山頂から階段を下り、二度目のアイゼン装着。装着場所が傾斜地であったためザックを背負ったままでのアイゼン装着を指示される。傾斜地で後ろがなく、ザックも邪魔してアイゼン装着に苦労した。さて、出発。しかし、進む道がない。山岳ガイドさんがいなければ撤退である。山頂からの急傾斜を両津港めがけて下っていくも道不明で山岳ガイドさんが道を探す間、待機すること数度である。

本日の最難関箇所に着。ロープに掴まり大雪原を下るのである。下る距離100m近く。最初の一步で後ろ向きになり下のロープをつかむのであるが体が落ちないように木の枝にぶら下がりながらであったためこれも難しかった。後ろ向きで、左手にロープ、右手はストックを寝かして雪を押さえつける。雪原を降りる貴重な経験ができた。最後に、アイゼンが効かず山岳ガイドさんを巻き込んでのすべり台。斜面終点地点であったため事故にならずにほっとした。

後は稜線散歩、カタクリロードを進み、シラネアオイ他無数の花に励まされ、ドンデン山荘に到着した。

最後にビックプレゼント トキにであうことができました。 (記録 H島)



金北山山頂（両津湾と加茂湖を背景に）

（一口感想）

雪渓を歩いているときにすれ違った登山者に「この先、道不明瞭、さらに先で雪の壁！」という警告？を受けました。

本当にそうでした。しかも、雪の壁は登りでなく下り。

前の前を歩いていた濱島さんが見えない・くらいの斜度でした。

ガイドさんの声は聞こえるので注意事項を聞き、

後ろの人に伝言しながら慎重に降りました。

緊張しましたが、得難い体験になりました。

K 林

今回ほどパステルで、頼んで良かったと思った事はありません。

ガイドさんのアドバイスに助けられ無事、縦走することが出来ました。

壁のような雪の急斜面や雪の踏み抜き、アイゼンの使い方、色々教えてもらいました。

私達だけでは絶対行けなかったと思います。

H 浦

2025年 国民平和大道進 滋賀県内実施計画

5月10日現在

6月	担当理事	地域	行進日程・内容	一時刻は変更される場合がありますー
14 (土)		甲賀 湖南	9:00 甲賀市役所前でセレモニー 甲賀市内行進 11:00 湖南市役所前でセレモニー 周辺でスタンディングアピール	
16 (月)	山友会田中武範	米原 長浜	14:15 関ヶ原中央公民館2階で岐阜県行進団歓迎、引継ぎ集会 16:00 米原市役所前で集会 16:40 米原駅改札口でスタンディング 17:30 長浜市役所前で集会 18:00 長浜市役所 行進出発	
17 (火)		彦根 愛知 犬上	8:30 彦根市役所出発集会 8:45 行進出発 9:53 彦根口駅発乗車 10:06 豊郷駅着・行進 10:20 豊郷町役場訪問・休憩 10:50 行進出発 11:11 豊郷町駅発乗車 11:15 愛知川駅着・行進 11:35 愛荘町役場訪問 ※ 別途 多賀町訪問、甲良町訪問	
		東近江	14:00 東近江市役所前で集会 14:30行進出発 15:00八日市駅着 解散	
18 (水)	山友会 友永	近江八幡	12:30 近江八幡市役所前集会 13:00 行進出発 14:10 途中休憩 15:00 篠原駅着 解散	
		高島	11:00 新旭球場駐車場集合 出発式 11:30 行進出発 高島市役所まで宣伝行動 12:00 高島市役所訪問 歓迎集会	
		志賀	10:00 北小松駅～ 宣伝車で旧志賀町内一巡～ 和邇駅前 11:20 和邇駅前でスタンディング 12:00 終了	
19 (木)	ちごゆり 濱本	野洲 守山	9:00 野洲市人権センターでセレモニー 9:20 行進出発 11:00 守山市役所前でセレモニー 37人 11:20 行進出発 12:00 守山駅着 解散	
		栗東	13:00 栗東市役所前でセレモニー 13:30 行進出発 15:45 草津市役所到着	
20 (金)	雪蔭会 加藤	草津	9:00 草津市役所前でセレモニー 9:20 行進出発 11:15 瀬田駅着・大津へ引継ぎ	
		大津	10:30 瀬田駅前で署名宣伝行動 11:15 瀬田駅で 草津から引継ぎ 11:30 石山駅へ電車で移動 12:00 石山駅で署名宣伝行動 13:00 石山駅北口 ローターリー 行進出発 14:20 膳所診療所出発 16:00 大津市役所到着 スタンディング 16:30 大津市役所前でセレモニー	
		日野 竜王	未定 昨年は、12:40日野町役場前で集会 13:15 日野中心街を行進その後竜王町役場を訪問	
21 (土)	山友会 宮内	大津	10:00 大津駅前で行進セレモニー 滋賀県からのあいさつ駅前でスタンディング 10:50 出発 11:12 京阪「上栄町駅」発に乗車 11:25 京阪「追分駅」行進出発 12:15 山科ラクト公園到着 12:30 京都への引継ぎ集会	

詳細は実行委員会まで(077-521-2536県労連内)

日野・竜王 の詳細は実行委員会に問い合わせてください。

滋賀労山担当 山友会・田中武範 090-6829-3734 dance0688@gmail.com

気軽に地元に行進に参加してみてください。「この日歩くよ」と県連に連絡ください。

各会に呼び掛けて、楽しく交流できたらと思っています。

<山行報告> 全国自然保護研修会神奈川県丹沢

日時 2025年5月11日(日)～12日(月) 天気 曇り

場所 表丹沢野外活動センター及び三の塔一帯

参加者 全国自然保護委員(千葉県・大阪府・京都府・埼玉県・東京都・徳島県
・奈良県・滋賀県計8名)・全国連事務局・委員家族の10名

11日 14:00 神奈川県の小田急線渋沢駅集合、食料買い出し後、車2台に分乗して表丹沢野外活動センターへ。秦野市の施設でテントサイト、宿泊棟、食器や調理道具付きBBQの設備、大浴場、WIFIがあり、きれいで快適。実は、委員の一人の仕事場でもある。

16:00～ 5月全国自然保護委員会。私は顔を合わせての会議は初めて。やはり聞き易い話し易い。大阪府連はズーム参加。

18:30～ BBQで交流

12日 7:10 宿発

7:30 車で葛葉の泉へ、千葉県の委員(体調不良)を除く8名で出発。

針葉樹の人工林の尾根に行く。荒れているが一部整備中だった。登山道以外にトレランで付けられた道が出来ているところがあったり、ひどく浸食されている所があった。下界で育てた広葉樹の苗を植えているところもある。

10:00 二の塔着。やや広い所で、足元には木や砂利を敷き、休憩するための台がいくつか置かれている。10分程休憩しながら説明を受ける。三の塔との間は、木道になっている。

10:30 三の塔着。広い山頂。ここも土砂が流れないようにしっかり整備されている。残念ながら富士山は全く見えず。バイオトイレと避難小屋を使わせてもらう。昼食して11:05出発。

11:20 二の塔から東方向へ続く表尾根登山道を降りる。木や石でしっかり整備された道が続く。所々に水切りがありこれが大事だそう。作業は、ボランティアで登録している都合の良い人が集まってやっている(事務局の方がその一人)。材料は、林道終点から登山者にも少しづつ頼んだりして、人力で運んでいる。

12:33 菩薩峠着。ここからは舗装された林道を今後の委員会の事や花の事等話しながら歩く。

13:33 葛葉の泉着。解散。

14:00 そのまま渋沢駅へ送ってもらい、帰滋。

神奈川県は、猟師の育成など鹿対策も先進で、今回見た登山道の整備もすごいなあと思った。ここで聞いた重要な言葉は、「この整備は、登山者のためではありません！山を守るためです！」。滋賀県でも伊吹山等あちこちで登山道整備をしているが、環境税を使っているのか？もうちょっと勉強しなくちゃ。比良山系もだいぶ崩れている所が多いけど、地元で何とかしようと思う人が出て来ないとだめだし、組織作りから始めるのはなかなか大変。今の私にできる事は、こういう事を勉強して広報することぐらい。

ということで、今後も自然保護関連の行事を積極的に広報しますので、ふるってご参加ください！！

K 藤 H ろみ



木道



石道



水切り

2025年度第3回 運営委員会報告書

日時：5/13（火）19:00～20:30

場所：比良雪稜会事務所

出席：N村高、A本 K林、K藤、H島、N村友、S田(記録)、K藤、K嶋、H野

欠席：M野、I東、S水 F野

1. 春の公開野点山行の報告

1) 参加者は 会員 23名、家族 1名 他会 2名 一般 24名、 合計 50名

2) 山行報告（N村高）

下見の結果 集合時間を30分早めたが 参加者全員時刻通りバスに乗車出来
予定通り出発 幸先良いスタート 天気も県境辺りは時雨があったが、登山中
はくもり時々晴れ

野点ではぬるいお湯があり、バーナーは2台必要。また今回は当会会員23名
に対し、それ以外が27名だったので、お湯が足りなくなって持参の天然水(ペ
ットボトル)でしのいだ。人数比によって、準備するお湯量に対応する必要あり。

4班の一般参加者が下山途中で足の疲労により 休み休みゆっくりしか歩けな
くなる。また別の一般参加者が転倒した際他者を巻きこむなど危険な場面も有
ったが幸いケガはなかった。隊列で会員だけが固まらず、一般参加者の間に混
じって適宜注意・アドバイスが出来るような配置が必要。

最後尾の4班から先行の班へトランシーバー連絡を入れるも 距離が離れすぎ
て届かなかった。

先行の三つの班が林道(さざえヶ岳登山口)まで下りた段階で、携帯電話が通じ状
況が判明、約30分待って合流し下山する。

反省点としてトランシーバーの届く範囲の距離を保って歩き、細目に連絡し合
う。そして必ず応答をするように。

2. 清掃登山（クリーンハイク）について（6/1(日)開催予定）

1) 参加申込状況

①コース： 会員6名 他会員2名 一般9名 17名

②コース： 会員5名 一般7名 12名

やや低調で特に当会会員の参加が少ないので全員メールで参加を呼び掛ける。

①コースはリーダーの変更が必要となり、確定した段階で県連にも報告する。

尚、全国自然保護委員会より清掃登山の名称を「全国一斉 清掃登山・クリーンハイク」に統一するとのこと。

2) 協力企業等へのチラシの配布状況

- ①江若交通さん&びわ湖バレイさん：各 100 枚済(西村)
- ②和邇支所&和邇図書館：済(K 藤) 小野市民センター：済(N 村)
大津北図書館：配布予定(K 林)

3) 準備会の日程

5月31日(土)10時から事務所にて。 都合のつく方は参加をお願いします。

3. 「清掃登山報告書 No.6」についての経過報告(加藤理事)

報告書は作る。T 永会長がたたき台を作成予定。 HPにアップする。 関係自治体等へ送付分のみ冊子(又はプリントアウトしたものを綴じただけのもの?)作成予定。 会員には配布しない 当会保存用に冊子を1~2冊希望するが当会以外は必要としないようだ。

4. 各担当より

- ・リーダー部(技術アップ) ・遭難対策 ・会計 ・自然保護 ・機関誌
- ・労山基金 ・HP ・事務局

リーダー部より 装備品貸出ノートに記録が無い事が有るので 必ず記録をしてほしい

自然保護より 丹沢での自然保護研修を受講 森林環境税で登山道の整備やバイオトイレの設置などがしっかり行われている。トレイルランで登山道が荒らされて(近道が作られている) いる等の状況がある。

5. 県連報告(加藤)

1) 4月16日(水)に第3回 ZOOM 理事会が開催された。

- ・4/5(土)にコンパニオンレスキュー講習会が開催され、当会からスタッフ2名と受講生2名が参加。
- ・清掃登山の進捗状況
チラシの発送。滋賀民報への掲載。HP アップ。
- ・その他確認事項

2) 第4回 ZOOM 理事会は5月14日(水)に開催予定。

6. その他

- 交通費は40円/kmです。
- 会員動向；現会員数40名。
- 本日、以前会員だったN田A子さん(現姓N川・東京在住)より モンベル2～3人用テント(新品)の寄付申し出がありましたとの ありがたい報告がありました。⇒会の装備品にする。

次回の2025年度第4回運営委員会は6月3日(火)19:00に実施します。



2025年6月予定表

1	日	清掃登山 南比良2コース	19	木	
2	月		20	金	
3	火	第4回運営委員会	21	土	
4	水		22	日	例会山行 喜撰山 「ぶな」原稿締切
5	木		23	月	
6	金		24	火	
7	土		25	水	
8	日		26	木	
9	月		27	金	
10	火		28	土	
11	水		29	日	例会山行 賤ヶ岳
12	木		30	月	
13	金		編集後記		
14	土				
15	日	例会山行 鷲峰山			
16	月				
17	火	第3回リーダー一部会			
18	水				
7月の予定					
6	日	例会山行 旗山・小平山			
23-25	水~金	夏山合宿 唐松岳~白馬岳			
今月号と来月号の当番					



滋賀県勤労者山岳連盟

比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>